

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 東光寺

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会時に意見や要望を聞いているが、話す機会の少ない家族とも、話し合いが出来るように工夫し、電話や手紙等で連絡を取りながら、家族と信頼関係を構築していく。	定期的にホーム便りを作成し、家族の楽しみになるように工夫し、ホームの運営や取り組み等を全家族に理解して貰い、家族の協力を得て、ホームの運営や利用者の介護計画に反映出来るように取り組んでいく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	経験の少ない職員が多いので、認知症介護について管理者がマンツーマンで職員を指導し、利用者や家族が、安心して任せられる介護体制を整えていく。	外部や内部の研修会に積極的に職員が参加できる勤務体制を整え、介護技術の向上と、意識の高揚を図り、職員一人ひとりが意欲的に働ける支援体制を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。